

建設人材育成コースについて

1 訓練内容

建設分野において、即戦力となる人材を育成するため、建設機械等の運転技能や型枠などの実技に加え、安全衛生関係知識の習得、就職支援、ビジネスマナー、パソコンスキルなどの座学や実習を組み合わせた総合的な技能を習得する訓練を設定すること。

また、業務の一部について、再委託を行うことも差し支えない。再委託の訓練が開始する前までに、再委託者と再委託契約を締結し当該契約書の写しを提出すること。

申請にあたっては、公募時に（仕様書様式第 2－2 号）建設人材育成コース・運転技能講習実習先の状況を提出すること。

また、契約 10 日前までに登録教習機関であることを証明できる資料、施設の見取り図等を提出すること。

2 訓練設定時間

1 月当たりの訓練設定時間は 100 時間を標準とすること。

訓練内容が建設機械等の資格取得のみに留まることがないように、原則として、総訓練設定時間の 3 分の 1 以上を安全衛生関係知識の習得、就職支援やビジネスマナー等を含めた座学を行うこと。

3 その他

当該訓練コースに係る実施計画については、コース毎に、茨城県と国との協議の上、正式に決定する。